

各教科等全体における改善の重点 各教科等で目指す資質・能力の育成に向けた単元の指導計画作成と学習評価の充実

小学校		中学校	
総則	学校の教育目標の実現に向け、カリキュラム・マネジメントの三つの側面を通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に学校の教育活動の質の向上を図っていくこと。	総則	学校の教育目標の実現に向け、カリキュラム・マネジメントの三つの側面を通して、教育課程に基づき組織的かつ計画的に学校の教育活動の質の向上を図っていくこと。
国語	単元で育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、資質・能力を育成するための言語活動を位置付けた単元を構想すること。単元構想に当たっては、各時間の具体的な学習活動及び単元のどの段階でどのような評価規準に基づいて評価するのかを明らかにすること。単元における評価方法（評価材）を工夫するとともに、それぞれの評価規準について、実際の学習活動を踏まえ、「Bと判断する状況」の例及び「Cと判断する状況への手立て」の例を想定すること。	国語	単元で育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、資質・能力を育成するための言語活動を位置付けた単元を構想すること。単元構想に当たっては、各時間の具体的な学習活動及び単元のどの段階でどのような評価規準に基づいて評価するのかを明らかにすること。単元における評価方法（評価材）を工夫するとともに、それぞれの評価規準について、実際の学習活動を踏まえ、「Bと判断する状況」の例及び「Cと判断する状況への手立て」の例を想定すること。
社会	育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、単元など内容や時間のまとまりを見通して学習課題を設定し、課題を追究したり解決したりする活動を重視した単元指導計画を作成すること。単元及び各時間の評価規準を設定するとともに、評価の場面や方法を工夫して児童の学習状況を的確に把握し、授業改善や資質・能力の育成につなげること。	社会	育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、単元など内容や時間のまとまりを見通して学習課題を設定し、課題を追究したり解決したりする活動を重視した単元指導計画を作成すること。単元及び各時間の評価規準を設定するとともに、評価の場面や方法を工夫して生徒の学習状況を的確に把握し、授業改善や資質・能力の育成につなげること。
算数	単元で育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、資質・能力を育成するための数学的活動を位置付けた単元を構想すること。なお、本時の授業においては、低学力層の児童に確実に資質・能力を育成するため、授業中の教師の見取りを行い、適切な手立てを講じること。単元における評価方法や評価場面を工夫するとともに、実際の学習活動を踏まえ、「Bと判断する状況」の例及び「Cと判断する状況への手立て」の例を想定すること。	数学	単元で育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、資質・能力を育成するための数学的活動を位置付けた単元を構想すること。なお、本時の授業においては、低学力層の生徒に確実に資質・能力を育成するため、授業中の教師の見取りを行い、適切な手立てを講じること。単元における評価方法や評価場面を工夫するとともに、実際の学習活動を踏まえ、「Bと判断する状況」の例及び「Cと判断する状況への手立て」の例を想定すること。
理科	「問題解決の過程」を踏まえて単元の指導と評価の計画を作成し、単元及び1単位時間で育成を目指す資質・能力を明確に設定すること。単元を見通した指導と評価の計画をもとに児童の学習状況を適切に評価し、指導の改善や資質・能力の育成につなげること。	理科	「探究の過程」を踏まえて単元の指導と評価の計画を作成し、単元及び1単位時間で育成を目指す資質・能力を明確に設定すること。単元を見通した指導と評価の計画をもとに生徒の学習状況を適切に評価し、指導の改善や資質・能力の育成につなげること。
生活	気付いたことを基に考えることができるようにするために、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動を行うようにすること。単元における評価の方法を工夫し、授業改善に生かすようにすること。		
音楽	音楽科で育成を目指す資質・能力の育成に向けて、題材の指導計画（評価の計画を含む）を作成するとともに、学習評価を指導の改善につなげること。児童が、音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら、思考、判断し、表現する一連の過程を大切に学習の充実を図ること。	音楽	音楽科で育成を目指す資質・能力の育成に向けて、題材の指導計画（評価の計画を含む）を作成するとともに、学習評価を指導の改善につなげること。生徒が、音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら、思考、判断し、表現する一連の過程を大切に学習の充実を図ること。
図画工作	題材を通して育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、〔共通事項〕を造形的な視点と関連させ「A表現」及び「B鑑賞」の学習に位置付けること。学習活動や表現方法などに幅をもたせるよう指導計画を作成し、題材における具体的な評価規準、指導事項等の整合性を図ること。	美術	題材を通して育成を目指す資質・能力を明確にするとともに、〔共通事項〕を造形的な視点と関連させ「A表現」及び「B鑑賞」の学習に位置付けること。生徒の思考のプロセスにおけるつまずきを予め想定して指導計画を作成し、題材における具体的な評価規準、指導事項等の整合性を図ること。
家庭	題材において働かせる「見方・考え方」及び育成する「資質・能力」を具体化した2学年間を見通した題材指導計画ならびに評価計画を作成すること。題材のまとまりの中で、児童の実態に応じた内容や活動を準備し、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決を図る問題解決的な学習を一層充実させること。	保健体育	保健体育科の特質に応じた学習が効果的に展開されるよう、指導と評価の計画を作成すること。単元の目標や評価規準を明確に設定し、指導と評価の一体化を図ること。
体育	体育科の特質に応じて学習が効果的に展開されるよう、単元など内容や時間のまとまりを見通した「指導と評価の計画」を構想すること。「ねらい」と「めあて」「課題」「活動」「まとめ」「振り返り」に一貫性のある授業を構想すること。	技術・家庭	教科の目標の実現を目指し、教科の「見方・考え方」及び育成する「資質・能力」を踏まえ、3学年間を見通した題材の指導計画（評価計画を含む）を作成すること。題材のまとまりの中で、生徒の実態に応じた内容や活動を準備し、生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決を図る問題解決的な学習を一層充実させること。
道徳	指導の意図（主題設定の理由）を明確にした中心発問を設定し、発問構成を考えること。評価については、道徳科の目標にある学習活動に基づき、期待する児童の発言や記述等から、具体的な姿を見取っていくこと。	道徳	指導の意図（主題設定の理由）を明確にした中心発問を設定し、発問構成を考えること。評価については、道徳科の目標にある学習活動に基づき、期待する生徒の発言や記述等から、具体的な姿を見取っていくこと。
外国語活動・外国語	目指す資質・能力の育成に向けた単元の指導計画作成と学習評価の充実 小学校と中学校の学びをつなぐ外国語教育の推進	外国語	目指す資質・能力の育成に向けた単元の指導計画作成と学習評価の充実 小学校と中学校の学びをつなぐ外国語教育の推進
総合	総合的な学習の時間をとおしてどのような資質・能力の育成を目指すのかを明確にし、指導計画と評価の計画を作成すること。各教科等との積極的な関連を図りつつ、探究的な学習の過程（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）が発展的に繰り返されるようにするため、特に「課題の設定」を工夫すること。	総合	総合的な学習の時間をとおしてどのような資質・能力の育成を目指すのかを明確にし、指導計画と評価の計画を作成すること。各教科等との積極的な関連を図りつつ、探究的な学習の過程（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）が発展的に繰り返されるようにするため、特に「課題の設定」を工夫すること。
特別活動	「指導と評価の一体化」を実現するため、各学校で定めた評価の観点に基づく「内容のまとまりごとの評価規準」に即して、1単位時間だけでなく活動の事前から事後までの一連の学習過程を多面的・総合的に評価し、学級担任とそれ以外の教師とで連携すること。特別活動をキャリア教育の要として、学校の教育活動全体を通してキャリア教育を行うとともに、児童が活動を記録し蓄積する教材等（キャリア・ノート等）を活用すること。	特別活動	「指導と評価の一体化」を実現するため、各学校で定めた評価の観点に基づく「内容のまとまりごとの評価規準」に即して、1単位時間だけでなく活動の事前から事後までの一連の学習過程を多面的・総合的に評価し、学級担任とそれ以外の教師とで連携すること。特別活動をキャリア教育の要として、学校の教育活動全体を通してキャリア教育を行うとともに、生徒が活動を記録し蓄積する教材等（キャリア・ノート等）を活用すること。
特別支援	特別支援学級で自立活動の時間の指導を教育課程に位置づけ、指導の充実を図ること。個別の指導計画、個別の教育支援計画の作成・活用を一層推進すること。児童生徒の特性を理解し、児童生徒の学びやすさにつながるICTの活用等指導方法の工夫を行うこと。	特別支援	特別支援学級で自立活動の時間の指導を教育課程に位置づけ、指導の充実を図ること。個別の指導計画、個別の教育支援計画の作成・活用を一層推進すること。児童生徒の特性を理解し、児童生徒の学びやすさにつながるICTの活用等指導方法の工夫を行うこと。